

フォトニュース

初めての給食にドキドキ！わくわく！

4月16日から町立小学校7校で給食がはじまり、町内で唯一ランチルームがある阿古谷小学校では、1年生7人が入学後はじめての給食を食べました。子ども達は、係をきめて慣れない手つきでしたが、力をあわせて分量を考えながら上手におかずを配りました。子ども達はクラスメートと顔を見合わせながら初給食の味に満足そうでした。



いい子で接種したワン！



4月22日から同25日まで、町内各会場で狂犬病予防注射を実施しました。

生後91日以上の飼い犬は、年に一度の狂犬病予防注射が義務付けられています。愛犬の体調が悪いなど、まだ注射していない場合は、近くの動物病院で接種しましょう。



春の山野草を食べたよ！



4月27日、尼崎市立青少年いこいの家で「集まれ！いながわ自然発見 春の山野草を食べよう」が行われました。約60人の参加者は、いろいろな山野草の説明を受けながら摘み、槻並地区にある素盞鳴神社まで約2時間かけて往復しました。戻ると山野草が天ぷらになって登場！一つ一つの味を比べながらおいしそうに食べていました。

いながわ 歴史ウォーク ⑥2

公民館活動のはじまり

町には現在、中央公民館・日生公民館・ふれあい公民館の3カ所の公民館があり、公民館登録グループなどによる活動のほか、講演会やイベントなどに活用されています。

町の公民館の始まりは、昭和30年の町制施行以前にあります。明治22年に誕生した中谷村では、昭和24年12月に初めて文化祭を開催、翌25年3月「中谷村公民館設置条例」が制定されました。そして富田熊作氏（静思館建築主）が木造瓦葺77坪2階建ての公民館を中谷村役場の向かいに建設し、同26年7月7日に寄贈しました。中谷村は同日に使用規則・条例・館則を定め、総務部・教養

部・広報部・産業部・図書部を置き活動を活発に行うこととしました。翌27年には運営委員を再編成強化、福原村長が公民館長を務めました。のちに建物の老朽化で活動の拠点は、同46年完成の町民会館（現 社会福祉会館）や、ゆうあいセンターの場所にあつた同51年開所の社会教育センターへと移行していきました。



現在の公民館活動の拠点 生涯学習センター（白金）

旬の味覚タケノコが最盛期を迎える

温かな日差しに包まれ、町内でタケノコが次々と顔を出しています。

6月頃までマダケやハチクなどいろいろな種類のタケノコが楽しめます。道の駅いながわでも、販売されていますので皆さんもぜひ、春の味覚を楽しんでください。



4月16日、うさちゃんクラブ発会式を154人の幼児とその保護者出席のもと行いました。交通事故防止を目的に、幼児達は、12月まで交通指導員のお姉さんや、うさちゃんクラブマスコットのぴよんちゃんと一緒に、楽しく交通安全について学びます。

楽しく交通ルールのお勉強をするよ！



えんそくにいて、かわいいペンギンさんをたくさんみたよ。

岸本 宙斗くん（年長）



うんどうかいで、いっしょうけんめいかけっこがんばったんだよ。

二井 洋人くん（年長）



つつじが丘幼稚園



たけのこさん、むしたちとなかよくおはなしているよ。

宮本 かの花音さん（年長）

とってもおおきくて、おいしそうなおいもがほれたよ。

平谷 まさのり 優典くん（年長）

